

## 議事録

会議名	嵐山寮地域密着型総合ケア施設ひろさわ 29年度第4回 運営推進会議			
開催日	平成29年11月24日(金)			
開催時間	10時00分から11時00分まで			
開催場所	嵐山寮ひろさわ 1階コミュニティーカフェそわか			
出席者	<input type="checkbox"/> 澤田 勉様                      広沢自治連合会 会長(代表) <input checked="" type="checkbox"/> 中嶋光信様                    広沢社会福祉協議会 会長(副代表) <input type="checkbox"/> 生石和宏様                    広沢民生児童委員協議会 会長 <input checked="" type="checkbox"/> 江端憲一様                    嵯峨民生児童委員協議会 会長 <input type="checkbox"/> 田中町子様                   広沢社会福祉協議会 副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 浅田福子様                   嵯峨社会福祉協議会 会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山下由美子様                広沢学区民生児童委員 <input type="checkbox"/> 酒井和代様                   広沢学区老人福祉員 <input type="checkbox"/> 河瀬久仁子様               嵯峨学区老人福祉員 <input checked="" type="checkbox"/> 西田香代子様                京都市嵯峨地域包括支援センター <input checked="" type="checkbox"/> 山本貴大様                   右京区社会福祉協議会 <input checked="" type="checkbox"/> 久保尚子様                   特養ご利用者家族 <input checked="" type="checkbox"/> 竹村洋一様                   小規模ご利用者家族 <input type="checkbox"/>			
	<input checked="" type="checkbox"/> 山岸施設長 <input checked="" type="checkbox"/> 吉永副施設長 <input checked="" type="checkbox"/> 西野部長 <input checked="" type="checkbox"/> 大枝主任 <input type="checkbox"/> 太田ケアマネ <input checked="" type="checkbox"/> 秋元			
司会	秋元係長			
書記	大枝			
議題	<p>(1) ◎運営推進会議代表(広沢自治連合会 澤田 勉会長様) 欠席</p> <p>(2) ◎施設長あいさつ (施設長 山岸 孝啓)</p> <p style="color: red;">特養や小規模の介護度が上がってきている(平均介護度4)。高齢化と病院のベッド数が合っていない為、国は病院での入院の短期化・受け入れ困難等の状態が増加すると予測しており、在宅での看取りを促している。</p> <p style="color: red;">嵐山寮としても、医療・栄養・リハビリ・歯科等の専門職や地域と連携を図り、住み慣れた場所・環境で最後まで過ごして頂けるよう取り組んでいく。</p>			

(3)

◎報告事項について

1. 実績報告

①嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ

	一日平均	新規入所者	入院者	退所者
9月	27.1名/29名	2名	2名	2名
10月	27.4名/29名	1名	2名	0名

▲同じ方が入退院を繰り返されていた。

②ショートステイ（嵐山寮 特別養護老人ホームひろさわ）

	一日平均人数
9月	10.7名/10名
10月	11名/10名

▲ショートステイは10床だが、入院者の空所利用で利用数が上がっている。

③嵐山寮特小規模多機能ひろさわ

	登録者数	新規ご利用者	入院者	解約者
9月（末日）	26名/29名	2名	1名	1名
10月（末日）	28名/29名	3名	1名	0名

▲9月解約者1名：逝去の為

	一日平均通い利用者	一日平均宿泊者	一日平均訪問回数	平均要介護度
9月	16.4名/18名	5名/7名	557回	3.0
10月	16.6名/18名	5.6名/7名	524回	3.0

▲4月からの訪問回数を見直した際、回数が減ってきている。

在宅で過ごして頂けるよう訪問の回数やタイミング等を見直していく。

小規模多機能連泊対応者

9月・10月

以前に承認して頂いた方以外の連泊対応はありません。

④嵐山寮居宅介護支援事業所

ケアマネージャー5名 【プラン件数】

	件数	新規
9月（末日）	145件	10件
10月（末日）	154件	5件

⑥サービス付き高齢者住宅

	満室状況
9月（末日）	8室/8室
10月（末日）	8室/8室

⑥そわか (9月・10月の使用内容)

①使用者団体

- ・民生委員 ・社会福祉協議会 ・介護予防体操 ・なないろあひるの会・わらべ唄の会
- ・エプロンおばさん ・てんとう虫の会 ・手作りサークル・シルバー人材センター
- ・アリス美容院・ヨガ教室(地域の方が主体となって開催)

→定期的に利用されている団体が多いです。

(4) ◎事故・苦情報告について

1. 事故報告

	特養		ショートステイ		小規模	
	9月	10月	9月	10月	9月	10月
骨折						
脱臼・捻挫						
創傷・火傷		3				
内出血	7			1		
転倒	2	4			2	4
転落・ずり落ち	2					
誤嚥						
異食・誤飲	1					
服薬(外用含)	2				2	2
無断外出					3	1
利用者間トラブル					1	
忘れ物・紛失			2	1	3	2
破損・損傷						
サービス提供漏れ					1	1
その他					4	
合計	14	7	2	2	16	10

特養

9月

内出血が多くあった。7件中3件は介助中の事故で、衣類の擦れや入浴時に肘が当たる等の内容となっている。着やすい衣類の依頼、浴室の環境見直し(当たる個所にタオルを挟む)などをして対策する。他の4件は、日常的に自身で行動される方で具体的な原因が見つからないもの・日が経って発見されたものも含めている。

→介護度が上がってきている事・利用者の安全面の確保・介護職員の身体的負担軽減・腰痛予防として、現在リフト浴の導入を検討している。

また、服薬における事故は、2件とも床に落ちているのを発見した内容である。利用者の服薬方法(介

助方法・飲み込み状況)の見直しをし、粉末での提供やとろみをつけての提供に変更する。

10月

転倒が多く、4件中2件は同一人物で車いすから立ち上がり転倒される事故。この方に関しては、立たれた理由を探り座席の位置を変更するなどして対応する。

また、創傷・火傷の3件の内訳は、擦り傷・剥離が2件、工作中的火傷が1件となった。

## ショートステイ

9月

忘れ物が2件。退所時の確認不足で1件と自己管理の方がリビング内に置き忘れて1件となる。

10月

内出血は、入浴時に発見した(入所時に確認していなかった)1件、忘れ物が1件(9月と同じ利用者)。同一人物の忘れ物が続いている為、居室以外の確認と荷物管理が可能かを観察して判断していく。

## 小規模

事故その他内容

・受診送迎忘れ・他利用者連絡帳を綴じていた・他利用者のパッチが鞆に入っていた・他利用者眼鏡をして帰宅

サービス提供漏れ

状況：来寮後、朝食提供のご利用者に提供を忘れる。【9月新規の方】

対策：週二回朝食提供であることから、利用確認表に「朝食提供」の文言を追加するとともに、色をつけて誰が見てもわかるようにした。

→サービス提供漏れは、苦情に繋がる恐れもあることから、しっかり対策を考え実行して欲しい。

## 2. 苦情報告

	特養		ショートステイ		小規模	
	9月	10月	9月	10月	9月	10月
苦情	0件	1件	0件	1件	0件	1件

特養 10月

苦情内容：居室環境

「ベッド下から出ている電気コードが危ないと何度も訴えているが改善されていない」と指摘。訴えがあった際にさまざまな方法で都度コードを直していたが、維持できていなかった事で「話を聞いて(改善して)もらえていない」と受け取られ、苦情につながった。

利用者の言動を観察し、危険な場面や環境を家族と共通で認識した上で対策していく。

ショートステイ **10月**

苦情内容：退所時の整容面

退所時に整容面が整っておらず苦情を受ける。利用中に体調不良にて入浴が行えず、清拭・整容のケアが行き届いていなかった。職員から利用者へ都度声かけするなどアプローチは行っていたが応じてもらえず、実施が出来なかった。その経緯を家族に報告出来ていなかった事も苦情につながった原因と思われる。ケア内容だけでなく、家族が何を知りたいのかを考え、家族への報告方法・内容等見直す。

小規模

内容：前回の入浴から1週間入っていない。また、その間の着替えができていない。

改善点：夕方の申し送りの際に入浴チェック表を確認。その日の入浴担当者が、次回利用日の入浴チェック表を変更する。

(5) ◎日々の活動報告

スクリーンにて写真で紹介

(6) ◎職員研修報告（9月・10月）

内部研修	外部研修
個別ケア実践委員会基礎研修	ファーストステップ研修
資格取得研修（ケアマネ）	小規模多機能部会
人事考課者研修	地域密着型公開研修
感染対策勉強会	小規模管理者研修
腰痛予防研修	リーダー養成研修
リスクマネジメント研修	
二輪安全運転講習会	
事例検討会	

(7)

◎意見交換（事業所への要望・助言）

- ・希望や相談をするとすぐに対応してくれることがうれしい。  
→今までの利用者の生活を継続していく為に、職員だけでなく家族も一緒になって考えて頂きたいと考えています。気になった点は何でもお声かけください。
- ・先月入院する機会があり、病院と介護施設との違いを感じた。  
→病院は治療する事が目的なので、身体機能が低下してしまう事があります。特養や小規模でもリハビリや体操を行っていますので、心配な点がありましたら職員へ相談して下さい。
- ・現在していない事でも昔からの習慣は体が覚えている事が多い。声をかけてみると意外と応じて下さることもあり、出来る喜びや作品が完成する事での自信にもつながる。少人数でも機会を作れたいいのではないかと思う。  
→ボランティアの活用や特養と小規模の交流も含めて取り組んでいきます。

<p>(8)</p>	<p>◎その他・お知らせ等</p> <p>①総合ケア施設ひろさわ 6周年設立記念イベントについて</p> <p>ア) 日時：11月14日(火) 14時～16時</p> <p>イ) 日時：11月18日(土) 14時～16時</p> <p>②サービス評価について</p> <p>小規模多機能において、自己評価及び地域からの評価を毎年繰り返しながら行い、質の向上を図る制度です。まず、事業所内で自己評価を行い、取りまとめ後、次回1月の運営推進会議にて、委員の皆様にご意見を賜る時間を設けたいと考えております。所要時間2時間程度の見込みであります。</p>
<p>(9)</p>	<p>◎次回の会議開催日</p> <p>日時：平成30年1月26日(金)</p> <p>会議 = 10:00～11:00</p> <p>サービス評価について = 11:00～12:00</p> <p>場所：<u>そわか</u></p> <p style="text-align: right;">以上</p>